

教育研究上の基礎的な情報

1. 学部名称及び教育研究上の目的

大学名	岡崎女子大学
開学日	平成 25 年 4 月 1 日
建学の精神	自己実現と社会貢献
学部学科	子ども教育学部子ども教育学科
教育形態	保育・教育系単科大学
定員	100 名
学位名称	学士（子ども教育）
英訳	岡崎女子大学 Okazaki Women's University 子ども教育学部 Faculty of Childhood Care and Education 子ども教育学科 Department of Childhood Care and Education 学士（子ども教育） Bachelor of Childhood Care and Education
取得可能な資格	小学校教諭一種免許状 幼稚園教諭一種免許状 保育士資格 インクルーシブ教育士（学内認定資格） ピアヘルパー（受験資格）

教育研究上の目的

本学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、女性の生き方への真摯な探求を通じた人格形成を目指すとともに、専門の学術を研究教授することにより、社会の発展に貢献し得る教養ある女性職業人を育成することを目的とする。

子ども教育学部は、現代人としての教養と教育保育分野の豊かな専門知識・技能をもち、子どもや保護者への共感力をもつと共に、高い使命感と倫理観に基づいて現代社会のニーズに応じてゆける小学校教諭、幼稚園教諭及び保育士の養成を目的とする。

2. 専任教員数

(令和5年5月1日)

学部	学長	副学長 学部長	教授	准教授	講師	助教	助手	合計	一人当たり 学生数
子ども教育 学部	1	2	6	2	5	0	1	17	15.9

3. 校地・校舎等の施設その他の学生の教育研究環境

大学校地（岡崎女子大学・岡崎女子短期大学）

種別	所在地	面積㎡
大学校舎敷地	岡崎市中町1丁目8番地4	17,481.64
運動場用地	岡崎市欠町狐ヶ入21番地1	3,611.81
合計		21,093.45

大学校舎その他建物（岡崎女子大学・岡崎女子短期大学）

種別	所在地	構造	面積㎡
大学校舎1号館	岡崎市中町1丁目8番地4	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	1,513.80
2号館	同上	鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根亜鉛メッキ鋼板葺8階建	8,343.26
3号館	同上	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	1,515.56
4号館	同上	鉄筋コンクリート造陸屋根5階建	560.68
5号館 (体育館)	同上	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺	3,815.13
6号館	同上	鉄筋コンクリート造陸屋根3階建	4,327.03
7号館	同上	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	2,119.92
その他	岡崎市欠町狐ヶ入11他	倉庫、手洗い等	127.87

合計			22,323.25
----	--	--	-----------

本学のすべての校舎は耐震基準を満たしており、耐震化率 100%となっています。

4. 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用

入学金*	240,000 円
授業料（年額）	690,000 円
施設費	390,000 円
1 年次年額	1,320,000 円
卒業までの総額	4,560,000 円

（2022 年度入学者の例） ※1 年次のみ納入する。

備考

- ①.授業料、施設費の徴収は、前期及び後期の二期に区分して行うものとし、それぞれの期において徴収する額は年額の二分の一に相当する額とする。
- ②.本学卒業生の子や又は姉妹、あるいは在学生の姉妹である者の入学金はこれを半額とする。
- ③.特別の事情があると認められる者は、延納又は分納を認めることがある。

5. 学生の状況

在籍者数（令和 5 年 5 月 1 日現在）

学部	定員	在籍者 数計	1 年	2 年	3 年	4 年	収容定員 充足率
子ども教育学部	400	271	58	53	62	98	67.8

退学者数および中退率・留年者数（令和 5 年 5 月 1 日現在）

学部	令和 4 年度			令和 3 年度			令和 2 年度		
	退学 者数	中退 率	留年 者数	退学 者数	中退 率	留年 者数	退学 者数	中退 率	留年 者数
子ども教育学部	7	2.6%	6	7	2.5%	0	8	2.2%	3

※退学者数には、除籍者数も含めています。

社会人学生数（令和5年5月1日現在）

学部	学生数
子ども教育学部	0

留学生及び海外派遣学生数（令和5年5月1日現在）

学部	学生数
子ども教育学部	0